

第7回

# はたらく人へ ありがとう

メッセージ

## 入賞作品集



東海ろうきん



## 理事長あいさつ



東海労働金庫 理事長

### 度会 章仁

「はたらく人にありがとう」メッセージは東海ろうきん誕生10周年の記念事業として始め、「はたらく人への感謝の気持ち」、「はたらくことの意味」を考えていただく、勤労者のための福祉金融機関である「ろうきんらしさ」に溢れる機会であります。第7回目となる今年度は過去最高の2,977通と、昨年度の1,864通を大きく上回るご応募をいただきました。本誌は入賞作品のみの掲載となりますが、400字と限られた文字数の中で紡がれた作品たちはどれも素晴らしく、また作品に描かれた人々がとても魅力的であり心惹かれるものでした。ご応募いただきました皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

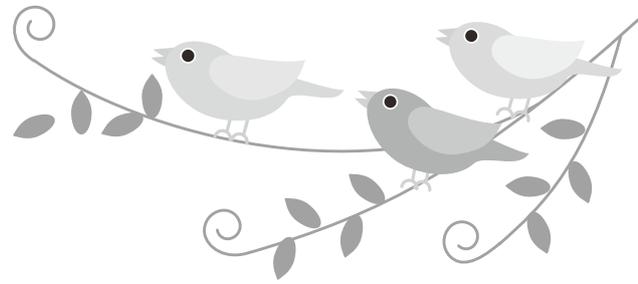
アベノミクスの取組の下、我が国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方で、世界経済のリスクの高まりや、国内需要に力強さが欠けていること等を背景に一部に弱さもみられています。有効求人倍率は24年ぶりの高水準を記録し、春闘の賃上げは1990年代以来となる3年連続での高い水準となり、パートタイム労働者の時給は過去最高を更新するなど雇用・所得環境は改善の兆しが見られ、企業収益も高い水準にあります。しかし、その反面、はたらく人を取り巻く生活環境は社会保障費の負担増や物価の高騰、消費税引き上げによる家計の圧迫で厳しい状況が続いています。

このような中、心温まるメッセージや感謝の気持ちが寄せられる本企画を継続させ、家族や仲間との絆、互いを思い遣る気持ちに溢れる社会の実現に寄与しなければならないと感じました。

東海労働金庫は、はたらく人たちの暮らしと財産を守り、身近で頼られる福祉金融機関として、これからはたらく人たちとそこご家族の生活を応援していく所存です。

また本事業に賛同し、ご支援をいただきました愛知県・岐阜県・三重県・名古屋市、および同教育委員会、ならびに豊田市・尾張旭市・一宮市・稲沢市・津島市・愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛鳥村・鈴鹿市・亀山市・尾鷲市・熊野市教育委員会、中日新聞社に心から御礼申し上げます。





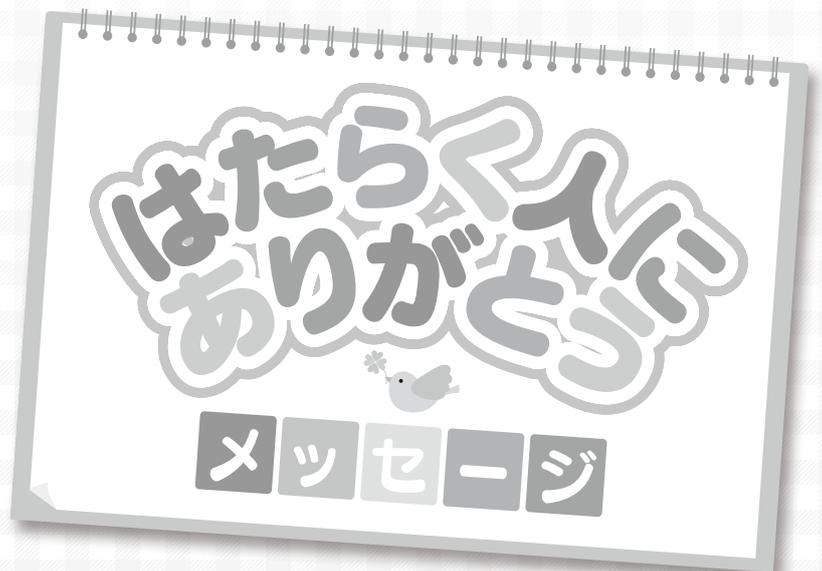
# 目次

理事長あいさつ .....	1
小学生の部 .....	3
中学生の部 .....	5
一般の部 .....	7
特別賞授賞校 .....	9
授賞式の様子 .....	10



©ROKIN

ろうきんキャラクター ロッキー





# 大賞

パパの手はいつもやさしい手。テニスを教  
えてくれたり、遊んでくれたり、ギョツとつ  
なぐとあったかい。休みの時は、おいしいチ  
ャーハンを作ってくれるまほうの手です。  
私のパパは消防士です。大きな火事がある  
といっしょにごはんを食べていても、よびだ  
されて行ってしまいます。東日本大しんさい  
やおんたけ山のふん火の時も、えん助隊とし  
て何日か家にもどらないこともありました。  
私はテレビでひさい地の様子を見ては、心配  
でたまりませんでした。無事に帰ってきたパ  
パは、とてもつかれていたらけれど、つないで  
くれた手は安心できる大きな手でした。  
仕事体験で放水をする事になった時、私は  
ぐうぜんパパといっしょの順番でした。太い  
ホースからすごいいきおいで水が出て、一気  
にホースが重くなっただけど、ささえてくれた  
パパの手は真けんで力強かったです。パパが  
たくさんの人を助けている事をほこりに思い  
ました。いつもがんばってくれてありがとう。

柳沢 凜さん

愛知県尾張旭市 4年生

# 入賞

「わたしのばあば」  
わたしのいえは、ぼしかていんです。ままだいそがしくて、はなす時間がないです。そんな時いつもそばにいてくれるのがばあばです。ばあばはわたしのことが、何でもわかるふしぎな力をもっています。わたしがさみしい時いつも「ぎゅっ」としてくれます。よるねる時、手のえ本でものがたりをつくって聞かせてくれます。おりよりもおしえてくれます。わたしはおりよりがとて大すきになりました。でもさいきん、わたしをおんぶするとこしがいたそうです。わたしが「ばあば、こしがいたい」と聞くと、わらって「大じょうぶ、しんばいいらいよ」そうわらっています。わたしの大すきなばあば、うちゅうでいちばん大じなばあば、いつもわたしのことを大すきといてくれてありがとう。  
わたしが、ばあばをおんぶできるまで、元気でいてね。いっぱいありがとうね。

お母さんは、主婦です。育児に家事、習い事や幼稚園の送りむかえをしてくれます。三百六十五日、ほぼ毎日ほらいてくれます。それが当たり前になってしまっていて、たまに、ありがたうの気持ちを忘れてしまいます。でも、がんばっているすがたを見ると思いつきます。  
私と弟が大ゲンカをした時に、仲なおりのきつかけをくれるのは、お母さんです。お母さんは、主婦の天才だと思えます。でも、他のお母さんたちも、主婦の天才だと思えます。いそがしい中、おやつをくれたり、勉強を教えてくれてありがとう。つたえたいありがとう。うが、いっぱいです。その中でも一番つたえたいありがたうは、いつもありがた大好きだよ。  
でも、一つ聞いてほしいおねがいがあります。ぜつたいにです。たまには、休んでね。お母さんは、甘える人がいません。だから、私が、できる事をします。だから、休んでね。

## 大賀 真悠子さん

三重県桑名市 4年生

## 酒井 鈴愛さん

愛知県一宮市 2年生

「母のエプロン」  
私の母は飲食店で働いています。仕事から帰ってくると母のエプロンはいつも食べ物のにおいがし、汗のにおいがしすこくいやでした。ある日、父と弟と三人で母の働いているお店に食事をしに行きました。母は大きな声で「いらっしやいませ！」と言いつつ汗をかきながら働いていました。お客さんには笑顔でつかれた顔は見せず頑張っていました。  
私は、自分がはすかしくなりました。こんなに頑張っている母にひどいことを思っていたと思いました。エプロンのにおいは母の頑張りででした。家族のために笑顔で頑張る母をおうえんしたいと思いました。私は今毎日洗たく物をたたむお手伝いをしています。母のエプロンは感謝の気持ちをこめてたたんでいます。おかあさん、いつもたくさんのことをありがとう。おかあさんのような笑顔で一生懸命な人間になりたいです。

私のお父さんは、電気工事の仕事をしています。暑い時も寒い時もいやがらずに、がんばって太陽光パネルをつけます。風が強い時は、太陽光パネルを屋根まで運ぶのがすこくたいへんだそうです。真夏は、くつをはいていても屋根がすこく熱く、足が真っ赤になることがあります。冬は雪がふったら、最初に雪かきからスタートするそうです。他の仕事よりも危険がいっぱいある仕事に、往復四時間かかることもあり、大変だと思いました。お父さんは、ときどきこんなことを言います。「どうしてこんなにがんばらないといけないんだろうと思う時や、すこく体がつかれている時に、家族の顔を思いうかべ、元気になるんだ。」って。そんなお父さんは、かっこいいと思います。だから、私の自慢のお父さんです。ふだんは言葉に表していないけれど、いつも感しゃの気持ちでいっぱいです。「ありがとう。」これからも、家族のためにがんばって仕事をしたいね。お父さん。

## 富永 華純さん

愛知県一宮市 5年生

## 原田 莉実さん

愛知県あま市 5年生



# 大賞

私の母は、私が三歳の時から十年間保育園で働いている。私は去年の職業体験で「母と同じ子ども達と関わる仕事に挑戦してみたい」と思い、2日間幼稚園での仕事を体験した。私は職業体験の夜どっと疲れて家に帰った。子ども達の目線に合わせて話すこと、難しい言葉は通じないこと、暗い顔は一瞬でも見せてはいけないこと。仕事の大変さ、責任を持つて行動することの大切さを知った。私は毎日こんな環境で十年間も私達家族のために働いてきてくれた母に、感謝の思いでいっぱいになった。私がゴロゴロして過ごしている家でも、母の休む時間はない。朝昼晩と家族全員分の料理を作り、洗濯物や後片付けも、全て母に任せきりにして過ごしてきた。私もどんだん大人に近づいていく。今まで沢山甘えてきた母に恩返ししたいと心から思う。お母さんがいてくれたから、今の自分がいるよ。お母さん、いつも本当にありがとう。

出田 愛衣<sup>さん</sup>

三重県四日市市 3年生

# 入賞

祖父は大工をしている。頭にタオルをねじって巻いて、耳に鉛筆をさしている。私の家も建ててくれた。強い風にも雨にも負けない丈夫な家。私が祖父の家に行くと、祖父はとて元氣そうに、「おう。勉強ちゃんとやっとなか」と話しかけてくれる。夜ごはんの食器洗いをしているのを見たことがあるし、掃除機をかけているところを見たこともある。雨の日には、「車で学校まで送ったるか」と言ってくれたりする。

そんな元氣で明るい祖父。少し心配なこともある。八十一歳になっても高い屋根に登っている。若いころに釘で足をついたこともあったそうだ。もし屋根から落ちて、足を折ってしまったら、どうしよう。でも、大工を続けている祖父が私は大好きだ。

じいちゃん。これからも無理せず元氣でいてね。それで、お正月には一緒におせち食べようね。いつもおつかれ様。そして、ありがとう。

僕は物心がついた時からうまく話す事ができませんでした。言葉を言おうとするとつまってしまったり同じ事をくり返して言ってしまうたり。吃音と言うものだと後から気がきました。そんな僕が二年前とある人に出会いました。吃音を改善させるようにレッスンをしてくれる先生です。今でも二週間に一回パソコンのスクリーンで話しています。とても丁寧に教えてくださって吃音は昔に比べるとはるかに回復していききました。とある時どうしてその先生になったのか聞くと、自分も昔吃音で同じ人を助けたいから、と聞きました。その心によって僕はとても救われました。どんなに感謝しても足りないくらいです。将来僕は先生のように色んな人を笑顔にできる、助けられるような職になりたいです。吃音の先生じゃなかったとしても、その気持ちは忘れません。僕をここまで変えてくれたその先生に心から「ありがとう」を言いたいです。

## 尾崎 萌香さん

三重県鳥羽市 1年生

私が一番ありがとうを伝えたい人は、はり灸整骨院の久保さんです。

久保さんで私は、足を見てもらっています。大会一週間前に足をけがしてしまった私を全力で治療してなんとか大会にまにあわせてくれました。

毎日通う病院は、痛いと思うばかりでは、ありませんでした。はり治療はとても痛くつらいです。でも久保さんは痛がっている私を見て、少しでも痛みがまぎれるようにと、私にずっと話しかけてくれたのです。他にも足が痛くならないような動作なども教えてもらいました。

私から見た久保さんは、話し上手でいろいろな人から親しまれている優しくてかっこいい人です。この作文に久保さんのことを書いてもいいかと聞くと、てれながらも「いいよ」と言ってくれました。

私は、そんな久保さんに心から「ありがとう」を言いたいです。

## 鬼頭 一生さん

愛知県名古屋市 3年生

私のお母さんは、老人ホームではたらいいます。日本語があまりわからないお母さんにはとてもむずかしい仕事です。だからお母さんは日本語の勉強もしています。夜六時に家に帰ってきて夜ごはんをつくってすぐ日本語をおしえてくれる学校へいきます。そして帰ってきたら夜遅くまで習ったことを復習しています。お母さんは、とても忙しいけど私といる時間を必ず作ってくれます。

お母さんは、とてもつかれていると思います。それでも、家族のためにいろんなことをしてくれれます。そして、老人ホームのお年寄りにもいろんなことをしています。そんなお母さんはすごいと思います。そして、感謝しています。

でも、私は、お母さんに「ありがとう」と言ったことは少ないです。これからは、お母さんがちよつとでもうれしくなるようにそして、お母さんの笑顔が見れるように、「お母さんありがとう」と言いたいです。

## 瀬戸 晴香さん

愛知県弥富市 2年生

## 村上 パメラさん

三重県四日市市 3年生



# 大賞

私が最も感謝したい人は妻だ。世の職業にはいろんな職業があるが、お母さんという仕事は、365日休みなし、早朝から夜遅くまで働き、朝寝坊も許されない。毎日大量の洗濯物と格闘し、給料さえもらえない辛い仕事だ。考えてみると、お母さんという仕事は、誰からも感謝の言葉をかけてもらえず、当たり前のように思われている。実際、まともにお礼を言ったことなんてなかった気がする。しかし、当たり前なんて一つもないのだ。これだけの仕事を笑顔でやり続ける妻にどれだけ感謝しても、足りない存在なのだ。だからこそ、いま声を大にして感謝の言葉を伝えたい。あなたの姿にどれだけ安らぎを感じ、その笑顔に家族がどれだけ元気づけられているか。仕事も家族の健康も子供の成長もすべては、あなたのがんばりのおかげだ。そう思うと、涙が出るほど感謝の気持ちで一杯になる。いつの時代もやはりお母さんは偉大だ。いま心を込めていう。ありがとう。

紀伊 保さん

愛知県名古屋市

# 入賞

「楽しいよ。ここが大好き。」と言う101才の祖母。そのホッネの部分を知る為、施設を訪ねてみると……。玄關を開けた瞬間が全てを物語っていた。子供の様な笑い声、覗いた先のリビングでは身を乗り出し大喜びする人達が目に見え、大っきいエビフライを食べる姿に遠くまで届いた。ブツ!!それはデカすぎ?互いに顔を見合わせ驚いた様子。好奇心が止まらない。祖母の周りに大勢の友達。満面の笑いでエビフライ?大きい?遠足に期待が高まる。皆さんの嬉しそうな姿は、私には眩しく映った。こんなに喜んでるのだ。引率して下さるスタッフの方には本当に頭が下がる思いだ。施設の一日は「おはよう」の笑顔に始まり、昼食・入浴・娯楽・夕食・帰宅の「またね」まで利用者と共にある。祖母の笑顔の裏にはスタッフの多くの苦勞・努力があるのだらう。ユーモアたっぷりのほっこりする愛をありがとう。101才の祖母が楽しい!!って。感謝!!

佐賀の片田舎の商店街で畳店を営んでいたお父さん。私が幼い頃は大きな機械もなく全部手作業。夜八時頃まで汗を流していました。戦争で親を亡くし、身寄りのなかったお父さん。畳店の弟子は不意だったのではありませんか。「高校に行つて郵便局に勤めたかった。一度だけ言いました。だから私は、あなたが行きたかったその高校に進学しました。夏はシャツ一枚。暑い中で機械をまわし、汗だくで仕事をしていました。畳床を切り表を張り、ヘリを縫いつける。その一連の全身作業は、信頼の厚い職人そのものでした。畳の需要はどんどん減つて収入もそう多くなかったはず。でも私の夢を叶える為に四年制大学にも行かせてくれました。自分は贅沢もせず、家族には何の不自由もかけませんでした。どこにそんな魔法があったの。機械のガチャンガチャンという音、頭に巻いた白いタオル。すべてが思い出になつてしまいました。お父さん、どうもありがとう。」

「私がありがとうを伝えたいのは、父です。父は警察の仕事をしています。休日是不定期で月に数回夜勤もありません。それでも、家族のために働いてくれています。しかし、そんな父が私は苦手でした。細かいことで怒ったり、話が長く、中学生の頃は家にいてもあまり会話をしませんでした。そんな日々が続き、高校三年生の春、母が病気で亡くなりました。その時、父は母との思い出を涙を一滴も流さず話してくれました。きつと、ここで泣いたら余計私が悲しむと思つて我慢していたのかなと思います。その日から、父との会話がなくなりました。家のことと仕事で少し怒ることも増えましたが、今こうして生活しているのは父のおかげです。私一人では、まだ悲しみをひきずつていたと思います。これからまた頑張ろうとひきずつてくれる父の存在があるから毎日楽しくすごせています。恥ずかしく直接は言えないけれど、お父さんありがとう。お仕事頑張つてね。」

## 市川 多加戸さん

三重県津市

## 尾川 久美子さん

愛知県海部郡蟹江町

私の母は今年で68歳になります。今から15年前に父を亡くしてからは、女手一つで病気の兄を抱え毎日、頑張つています。母は常に先を考えているので、病院の受付の仕事をしたがら、介護士と自動車運転二種の免許を取得しました。そして、定年それ以降も受付の仕事を進め上げ、第2の仕事人生を考えた時、以前に取得した免許を活かそうと福祉タクシードライバを自ら立ち上げました。その時の母の年齢は65歳です。仕事内容は車椅子が必要な方を病院に送り迎えしたり、家に引きこもりがちの高齢者の方を買い物や花見の時期には桜を見に行ったり利用して頂いた方々を笑顔にする素敵な仕事だと思えます。福祉タクシーは、男性が多数働く中、女性ならではの心づかいや配慮をもち、利用して下さる方々に接しているなあ。と母の仕事へ取り組む姿勢を働いている姿から学びとても感動しました。そんな母は私のお手本であり、鏡であり、自慢です。有難う

私がありがとうを伝えたいのは、父です。父は警察の仕事をしています。休日是不定期で月に数回夜勤もありません。それでも、家族のために働いてくれています。しかし、そんな父が私は苦手でした。細かいことで怒ったり、話が長く、中学生の頃は家にいてもあまり会話をしませんでした。そんな日々が続き、高校三年生の春、母が病気で亡くなりました。その時、父は母との思い出を涙を一滴も流さず話してくれました。きつと、ここで泣いたら余計私が悲しむと思つて我慢していたのかなと思います。その日から、父との会話がなくなりました。家のことと仕事で少し怒ることも増えましたが、今こうして生活しているのは父のおかげです。私一人では、まだ悲しみをひきずつていたと思います。これからまた頑張ろうとひきずつてくれる父の存在があるから毎日楽しくすごせています。恥ずかしく直接は言えないけれど、お父さんありがとう。お仕事頑張つてね。」

## 中島 奈々さん

愛知県名古屋市

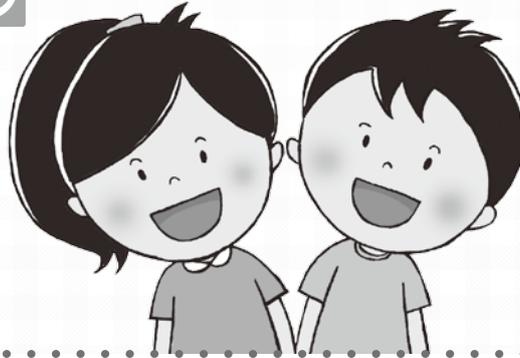
## 中森 麻莉子さん

三重県津市



# 特別賞授賞校

## メッセージ



尾張旭市立渋川小学校  
 愛西市立佐屋西小学校  
 西尾市立花ノ木小学校  
 あま市立甚目寺小学校  
 豊田市立中山小学校  
 あま市立伊福小学校  
 愛西市立田南部小学校  
 豊橋市立天伯小学校  
 一宮市立黒田小学校  
 あま市立正則小学校  
 伊勢市立中島小学校  
 豊田市立拳母小学校  
 豊橋市立高根小学校  
 尾張旭市立城山小学校  
 あま市立甚目寺西小学校  
 尾張旭市立本地原小学校  
 高山市立江名子小学校  
 津島市立神守小学校  
 尾張旭市立東栄小学校  
 東海市立名和小学校  
 尾張旭市立瑞鳳小学校  
 愛西市立八輪小学校  
 御嵩町立伏見小学校  
 知多市立岡田小学校  
 鈴鹿市立井田川小学校  
 鈴鹿市立椿小学校

愛西市立開治小学校  
 津島市立北小学校  
 江南市立古知野北小学校  
 亀山市立井田川小学校  
 一宮市立浅井中小学校  
 大治町立大治小学校  
 伊勢市立明倫小学校  
 岡崎市立井田小学校  
 岡崎市立細川小学校  
 桑名市立大和小学校  
 岡崎市立大門小学校  
 蟹江町立蟹江小学校  
 尾張旭市立旭丘小学校  
 豊橋市立細谷小学校  
 豊橋市立二川小学校  
 豊橋市立豊南小学校  
 豊橋市立岩西小学校  
 名張市立桔梗が丘南小学校  
 愛西市立草平小学校  
 津市立南立誠小学校  
 尾張旭市立旭小学校  
 尾張旭市立白鳳小学校  
 豊橋市立栄小学校  
 豊橋市立福岡小学校  
 豊田市立小原中部小学校  
 鈴鹿市立玉垣小学校

伊勢市立早修小学校  
 松阪市立阿坂小学校  
 松阪市立豊田小学校  
 知多市立旭北小学校  
 土岐市立泉西小学校  
 名古屋市立明德小学校  
 鈴鹿市立栄小学校  
 鈴鹿市立深伊沢小学校  
 大治町立大治中学校  
 弥富市立十四山中学校  
 弥富市立弥富北中学校  
 四日市市立楠中学校  
 名古屋市立宝神中学校  
 四日市市立三滝中学校  
 四日市市立西笹川中学校  
 西尾市立寺津中学校  
 鳥羽市立加茂中学校  
 尾張旭市立西中学校  
 尾張旭市立旭中学校  
 美濃加茂市立西中学校  
 尾張旭市立東中学校  
 名古屋市立鳴海中学校  
 豊田市立小原中学校  
 名古屋市立森孝中学校  
 豊橋市立羽田中学校  
 伊勢市立沼木中学校

一宮市立西成中学校  
 松阪市立中部中学校  
 豊田市立朝日丘中学校  
 名古屋市立北山中学校  
 豊田市立井郷中学校  
 名古屋市立若水中学校  
 津市立朝陽中学校  
 名古屋市立香流中学校  
 伊賀市立霊峰中学校  
 志摩市立浜島中学校  
 津市立久居中学校  
 津市立西郊中学校  
 名古屋市立供米田中学校  
 名古屋市立港南中学校  
 一宮市立葉栗中学校  
 津市立橋南中学校  
 豊田市立梅坪台中学校  
 豊田市立豊南中学校  
 名古屋市立千種台中学校  
 名古屋市立萩山中学校  
 三重県立久居高等学校  
 三重県立津工業高等学校  
 誠信高等学校  
 三重県立特別支援学校  
 北勢きらら学園

◆ たくさんのご応募ありがとうございました ◆

# 授賞式の様子

2016年11月23日（勤労感謝の日）



朗読 岡本典子さん



小学生の部

中学生の部

一般の部



## 東海労働金庫

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目7番12号  
TEL:052(243)8811(代)